

# Hara Museum of Contemporary Art

Press Release 2010/06/02

## 「ウィリアム エグルストン: パリー 京都」

2010年6月5日[土]-8月22日[日]

原美術館(東京都品川区)

20世紀芸術写真史を代表する写真家の日本の美術館における初個展開催。



左より[図版 1]、[2] ウィリアム エグルストン「パリ」2006-2008 Courtesy Cheim and Read, New York  
© 2009 Eggleston Artistic Trust, Memphis [図版 1] カルティエ現代美術財団蔵 [2]個人蔵、パリ

カラー写真を芸術的表現の域にまで高めた先駆者であるアメリカの写真家、ウィリアム エグルストン。原美術館では、その知名度にもかかわらず、日本でまとめて紹介される機会がなかったエグルストンの、日本の美術館における初個展を開催いたします。本展では、円熟味を感じさせる近作である二つのシリーズ、「パリ」と「京都」を中心に初期の代表作を加え、色彩の詩人、ウィリアム エグルストンの豊かな表現の世界を紹介します。

「パリ」シリーズは、カルティエ現代美術財団の依頼を受けて2006年から3年にわたってパリのいたるところを撮影したもので、2009年にパリの同財団での個展で発表されました。カメラを通して類型的なイメージに堕さない都市の断片を鮮やかな色彩ですくいあげた作品ですが、このシリーズは写真だけでなく、色彩豊かで闊達自在な即興的ドローイング作品によっても構成され、これまで発表されなかったエグルストンの意外な一面に触れることもできる貴重な作品です。

また「京都」は、パリに先立つカルティエ現代美術財団とのプロジェクトとして2001年に制作されました。撮影場所の選択を任されたエグルストンは、自分が知っているお気に入りの地として京都を選択しました。ここでも、古都であり国際的な観光都市として類型的なイメージが染みついた日本の大都市の細部を、自由自在かつパーソナルな視線で切り取っているところが魅力です。

本展ではこの二大シリーズに加えて、アメリカ南部で撮影した初期の出世作「ウィリアム エグルストンズ ガイド」の一部作品も展示いたします。なお、「パリ」シリーズの展示は9月にスウェーデン、ヨーテボリのハッセルブラッド財団へ巡回いたします。

**展覧会名** 「ウィリアム エグルストン：パリー京都」(英題: William Eggleston: Paris-Kyoto)  
**会期** 2010年6月5日[土]ー8月22日[日]  
**主催** 原美術館、カルティエ現代美術財団、Hara Museum Fund  
**会場** 原美術館 東京都品川区北品川4-7-25 〒140-0001  
 Tel: 03-3445-0651(代表) Fax: 03-3473-0104(代表)  
 E-mail: info@haramuseum.or.jp ウェブサイト: <http://www.haramuseum.or.jp>  
 携帯サイト: <http://mobile.haramuseum.or.jp>  
 ブログ: <http://www.art-it.asia/u/HaraMuseum>  
**協力** エグルストン アーティストティック トラスト  
**後援** アメリカ大使館  
**開館時間** 11:00 am-5:00 pm (水曜日は8:00pmまで開館/入館は閉館時刻の30分前まで)  
**休館日** 月曜日(7月19日は開館)、7月20日  
**入館料** 一般1,000円、大高生700円、小中生500円/原美術館メンバーは無料、学期中の土曜日は小中高生の入館無料/20名以上の団体は1人100円引  
**交通案内** JR「品川駅」高輪口より徒歩15分/タクシー5分/都営バス「反96」系統「御殿山」停留所下車、徒歩3分。毎週日曜のみ、品川駅高輪口より無料ミニシャトルバス「ブルンバツ！」を運行(協賛:ブルームバーグ L.P./アーティスト:鈴木康広/詳細は当館ウェブサイトへ掲載)  
**ギャラリーガイド** 日曜・祝日には当館学芸員によるギャラリーガイドを実施(2:30pmより約30分)  
**関連イベント** 「ウィリアム エグルストン：パリー京都」展 キュレーターズトーク  
 日時: 6月6日[日] 2:00 - 3:30pm 場所: 原美術館ザ・ホール  
 出演: グラツィア カローニ(カルティエ現代美術財団)、安田篤生(原美術館) 日英逐次通訳付き  
 料金: 2,000円(一般/入館料込み)、1,000円(原美術館メンバー及び同伴者2名まで)要予約  
 Tel: 03-3445-0669 E-mail: info@haramuseum.or.jp  
**出品作品** 107点 [「パリ」78点(写真56点、ドローイング22点)、「京都」22点(すべて写真)、「ウィリアム エグルストンズ ガイド」7点]

[本展出品作の「パリ」および「京都」はカルティエ現代美術財団のコミッションワークです]

**H A R A**  
**MUSEUM**

Fondation *Cartier*  
pour l'art contemporain



【ウィリアム エグルストン】 William Eggleston

1939年、アメリカ南部テネシー州メンフィスに生まれ、ミシシッピ州で育つ。大学時代にアンリ カルティエ＝ブレッソンやウォーカー エヴァンズの写真集に影響を受けて写真家を志す。卒業後は郷里に戻って現在もメンフィスに住む。60年代初めはモノクロ写真を撮っていたが、次第にカラー写真に専念するようになる。1976年、ニューヨーク近代美術館写真部門ディレクターのジョン シャーカフスキーが、同館では初めてのカラー写真家の個展としてエグルストンをとりあげ、同時に写真集「ウィリアム エグルストンズ ガイド」を刊行。これを機に、カラー写真を芸術的表現の域にまで高めた作家の一人として名声を確立する。以後、世界各地の美術館で発表するだけでなく、諸外国で撮影した写真作品も制作し、1998年には写真界のノーベル賞とも言われる「ハッセルブラッド賞」を受賞。2008年からニューヨークのホイットニー美術館を皮切りに大規模な回顧展が欧米を巡回中。<http://www.egglestontrust.com>

【広報用図版】

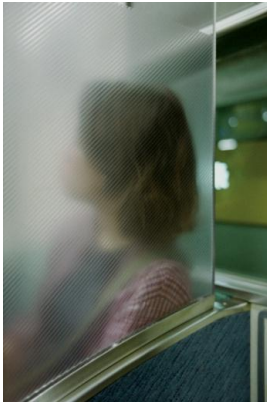
掲載時にはクレジットをご記載ください。またトリミング、文字乗せはご遠慮ください。



[図版 3]



[4]



[5]



[6]



[7]

[図版 1・3] ウィリアム エグルストン 「パリ」 タイプ C プリント 28×35.6cm 2006-2008 年 カルティエ現代美術財団蔵  
Courtesy Cheim and Read, New York © 2009 Eggleston Artistic Trust, Memphis

[図版 2] ウィリアム エグルストン 「パリ」 タイプ C プリント 28×35.6cm 2006-2008 年 個人蔵、パリ  
Courtesy Cheim and Read, New York © 2009 Eggleston Artistic Trust, Memphis

[図版 4] ウィリアム エグルストン 「パリ」 タイプ C プリント 35.6×28 cm 2006-2008 年  
Courtesy Cheim and Read, New York © 2009 Eggleston Artistic Trust, Memphis

[図版 5] ウィリアム エグルストン 「京都」 ライトジェットプリント 76×61 cm 2001 年 カルティエ現代美術財団蔵  
© 2001 Eggleston Artistic Trust, Memphis

[図版 6・7] ウィリアム エグルストン 「京都」 ライトジェットプリント 101.5×76 cm 2001 年 カルティエ現代美術財団蔵  
© 2001 Eggleston Artistic Trust, Memphis

【本展についてのお問い合わせ】

原美術館 松浦・野田(広報)／安田(本展担当学芸員) Tel: 03-3280-0679 Fax: 03-5791-7630  
E-mail: press@haramuseum.or.jp (いずれも広報直通／掲載の際には代表番号、アドレスをご掲載ください。)

次回展覧会: 「崔 在銀—アショカの森—」展 2010年9月11日[土]—12月26日[日]